

令和3年11月吉日

各位

鹿児島相互信用金庫

鹿児島相互信用金庫「そうしん アグリハイスクール支援事業」による
加世田常潤高等学校『森の潤い果実 温州みかん』新商品完成発表会について

鹿児島相互信用金庫（本店：鹿児島市 理事長：永倉 悦雄）は MBC 開発株式会社（代表取締役社長：陶山 賢治）と協力して、本県一次産業の未来の担い手である、県内高校生への支援を目的とした「そうしん アグリハイスクール支援事業」を5年前より開始しております。

今般、本年度の支援先である鹿児島県立 加世田常潤高等学校での新商品が完成し、下記のとおり発表会を行うことになりましたのでお知らせいたします。

記

1. 完成発表会について

- (1) 日時 令和3年11月11日（木） 14:20～15:05（予定）
- (2) 会場 鹿児島県立 加世田常潤高等学校 小体育館（鹿児島県南さつま市加世田武田 14863 番地）
- (3) 内容
 - ・加世田常潤高等学校校長会見並びに関係者会見
 - ・新商品開発に関する生徒によるプレゼンテーション
 - ・商品お披露目・試食

2. 完成販売会について

- (1) 日時 令和3年11月13日（土）
- (2) 会場 加世田常潤高等学校文化祭「常潤祭」にて販売会を予定。

3. 新商品について

- (1) 商品名 【森の潤い果実 温州みかん】（みかんジャム）
- (2) パッケージ 商品の訴求ポイントやキャッチコピーを、デザイナー 久保雄太氏（株式会社 TSUZUKU 代表取締役）と共に何度も検討して作り上げるところからスタートし、デザイナーが制作したデザインの複数案を、売場での印象等を検討しながら決定。

〈参考〉「そうしんアグリハイスクール支援事業」について

- (1) 目的
日本有数の一次産業が盛んな鹿児島県において、農業・商業高校生にマーケティングの視点からブランドやデザイン等を考えてもらい、地域の未来に貢献する人材育成のアシストをする。
- (2) 本年度の活動概要
鹿児島県立 加世田常潤高等学校（南さつま市）食農プロデュース科には、果樹班・野菜班・畜産班があり、地域や学校の農産物をプロデュースする商品開発を行っている。
本年度は果樹班の支援を行った。果樹班では学校で作った温州みかんを使用しジャムを製作している。従来の『作る』事に主軸を置いていた教育活動に『売る』視点の大切さを経験させ、食品に関わる職業の多様性に気付いてもらうことを狙いとしている。また、鹿児島で活躍するプロのデザイナーのコンサルティングのもと全5回にわたるワークショップを行い、消費者目線での売れるパッケージデザイン製作を行った。

《本件に関するお問合せ先》

鹿児島相互信用金庫 地域支援部地域支援課 鎌田 省平（099-259-5222）
加世田常潤高等学校 食農プロデュース科 教諭 塩屋 哲朗（0993-53-3600）